

岩手・宮城県際ネットワーク

－ 平成28年8月1日発行 － (担当公所:宮城県気仙沼地方振興事務所) (第145号)

●編集・発行 地域づくり団体ネットワーク岩手・宮城県際交流会事務局

岩手県	県南広域振興局経営企画部	0197-22-2812	http://www.pref.iwate.jp/kennan/index.html
岩手県	沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター	0192-27-9911	http://www.pref.iwate.jp/engan/ofuna_chiiki/index.html
宮城県	北部地方振興事務所栗原地域事務所商工・振興班	0228-22-2195	http://www.pref.miyagi.jp/nh-khsgsin-e/
宮城県	東部地方振興事務所登米地域事務所商工・振興班	0220-22-6123	http://www.pref.miyagi.jp/et-tmsgsin-e/
宮城県	気仙沼地方振興事務所 商工・振興班	0226-24-2593	http://www.pref.miyagi.jp/ks-tihouken-e/

圏域情報

◇◆◆◇ 宮城県気仙沼地方振興事務所 ◇◆◆◇

夏キャンペーンにあわせた NEXCO キャラバンを開催しました

7月から9月にかけて、宮城県の観光キャンペーン「仙台・宮城【伊達な旅】夏キャンペーン2016」が開催されます。

当キャンペーンでは県全体としての観光PRに加え、県内を4つに区分したエリアで様々なイベントを開催しています。当所が所属する三陸地域部会では、7月9日(土)にNEXCOキャラバンを開催しました。

東日本高速道路株式会社様のご協力をいただき、東北自動車道国見SA・菅生PAにおいて、夏キャンペーンのガイドブックや各市町のパンフレットの配布による観光PRを行いました。あいにくの雨模様でしたが、多くのお客様に気仙沼市や南三陸町など三陸エリアのPRをすることができました。

今年の夏は、宮城県、そして三陸エリアにぜひお越しください。



■お問い合わせ先

宮城県気仙沼地方振興事務所
地方振興部 商工・振興班
電話：0226-24-2593

◆◆◆◆ 岩手県南広域振興局 ◆◆◆◆

平泉世界遺産祭2016開催！！

～ご当地キャラ大集合～

7月2日（土）、3日（日）、平泉町の観自在王院跡特設会場で平泉世界遺産登録5周年を記念したイベント「平泉世界遺産祭2016」を開催しました。

1日目はあいにくの雨となりましたが、2日目は天気にも恵まれ、1日目は6,000人、2日目は15,000人が来場しました。

会場では「祝い餅つき振舞隊」による餅つき実演とお振舞いなどの各種ステージイベントが行われたほか「世界遺産ご当地キャラ大集合」と銘打った各地ご当地キャラによるステージイベントも開催しました。

2日目には熊本県の人気キャラクター「くまモン」も登場し、会場が大きく盛り上がりを見せる中、岩手県公認キャラクターの「ケロ平」が熊本県を支援しようと街頭募金で集めた義援金、計32万2,130円を「くまモン」に託しました。

・世界遺産ご当地キャラ大集合



・義援金をくまモンに渡すケロ平



・多くの来場者でにぎわう会場



気仙・気仙沼地域の県際観光推進研究会を開催しました！

平成 28 年 5 月、岩手県大船渡地域振興センターと宮城県気仙沼地方振興事務所は、両地域の観光振興に資するため、関係団体による観光振興策の調査研究を目的として「気仙・気仙沼地域の県際観光推進研究会」を設置しました。

震災から 5 年が経過し、両地域では、宿泊施設の再開等、観光基盤が整備されつつあるとともに、おおむね 5 年後には三陸沿岸道路の開通が予定されています。このような機会に際し、共通の課題と可能性を持った両地域で、観光動向についての現状分析や両地域の取組みについて情報共有を行いながらアイデアを出し合う場として、この研究会を立ち上げました。

5 月 18 日（水）に開催した第 1 回目の研究会では、株式会社 J T B 東北の坂口観光開発プロデューサーを講師としてお招きし、三陸方面への観光動向についてお話を伺いました。

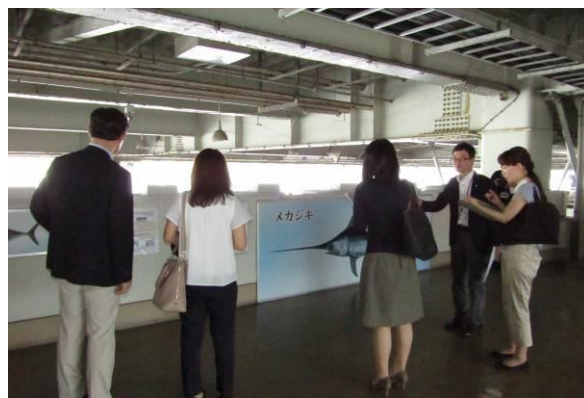


第 2 回目の研究会は、7 月 12 日（火）に大船渡市内で開催しました。

今回の研究会は、各地の観光資源、強みや弱み、観光客の入込状況、今後整備される施設などについて情報共有を行いました。今後の観光振興策を考えるうえで、各団体・各担当者がどのような認識を持っているか、お互いに知ることができました。

今後、両地域の観光資源の現地調査を行い、9 月に第 3 回目の研究会を開催する予定です。

次回は、三陸方面への観光動向に係る現状分析や両地域の取組みに係る情報共有を踏まえ、両地域での取組みが効果的な観光施策のアイデア出しを行う予定です。



■お問い合わせ先

岩手県沿岸広域振興局経営企画部
大船渡地域振興センター地域振興課
電話：0192-27-9911

大船渡市さんま焼き師認定試験を実施しました！

7月16日（土）、17日（日）の二日間、大船渡市で、全国初の「さんま焼き師認定試験」が実施されました。

この取組みは、本州一のサンマ水揚げ量を誇るまちとして、全国に「さんまのまち大船渡」を発信し、市内外の「大船渡ファン」を増やすことで地域の発展、活性化につなげることを目的として実施されました。

試験は、1日目に実技講習、2日目に筆記試験が行われました。

講師は、さんま焼き40年の経験を持つ、大船渡商工会議所の田端隆志さんが務め、受験者は、大船渡市内をはじめ、宮城県、東京都、埼玉県、神奈川県、大阪府、兵庫県など全国各地から86人が集まりました。

1日目の実技講習では、焼き師にふさわしい服装や心構え、さんまの持ち方や仕込み方、火のおこし方、焼き方、提供の仕方まで、ひとつひとつ丁寧に説明され、実習が行われました。

受験者は、実習で自分たちが焼いたさんまを試食し、炭火焼きならではの美味しさを実感していました。



2日目の筆記試験は、実技講習の内容や大船渡港のさんま水揚げ状況などの知識を問う問題が出題されました。

試験の合否は、7月中に受験者に通知され、合格者には認定証が交付されます。

今回の試験に合格し、「さんま焼き師」となった方々は、今後、大船渡市が主催する「三陸・大船渡東京タワーさんままつり」などの全国各地のイベントにボランティアとして参加します。

■お問い合わせ先

一般社団法人大船渡市観光物産協会事務局
電話：0192-21-1922



夏の栗駒山へどうぞ!

「仙台・宮城【伊達な旅】夏キャンペーン2016」が7月1日から始まりました（9月30日まで）栗駒山の高山植物を楽しみながら、夏の栗駒山トレッキングはいかがですか。栗原の豊かな自然を満喫しに、ぜひお越しください。

○栗駒山麓トレッキング

多くの高山植物が咲く栗駒山は夏のトレッキングにぴったり。さまざまなコースがあるので、初心者から上級者まで、それぞれ自分のペースで登ることができます。

標高1,626mの山頂からは月山、鳥海山、蔵王連峰、秋田駒ヶ岳、早池峰山、そして遠く太平洋まで一望できます。

事前に申し込めば、山岳ガイド（有料）の手配も可能です。



●お問い合わせ

一般社団法人 栗原市観光物産協会
電話：0228-25-4166

○栗原名物「栗駒耕英岩魚井」

栗駒山のトレッキングを楽しんだ後は、「栗駒耕英岩魚井」をぜひご賞味ください。

皆さんは、栗駒耕英地区が日本の岩魚養殖発祥の地であることをご存じでしょうか？栗駒山麓の清水が育む岩魚を使った「岩魚井」は、耕英地区の5つのお店で食べることができます。

また、9月11日（日）に開催される「栗駒耕英岩魚祭」では、ミニ岩魚井の食べ比べも楽しめます。



栗駒山の美しい自然と美味しい料理で、皆さんのお越しをお待ちしています！

■お問い合わせ先

宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所
地方振興部商工・振興班
電話：0228-22-2195

活きがい実践塾開催!

「活きがい実践塾」(NPO法人とめ市民活動フォーラム企画運営)が登米市で開催されました。登米市民を対象に6月~7月中に計3回開催され、市内各地から毎回約20名が参加し、ワークショップやパネルディスカッションなど、活発な議論が行われました。

1校時目 6月3日(金)

ワークショップ



2校時目 6月24日(金)

パネルディスカッション



1校時目では「地域に欲しいもの」をテーマに意見交換、その内容を踏まえ2校時目で「自分にできること」を各自発表し、さらに3校時目には「想いをカタチにするには」をテーマに講座が開催されました。

参加者からは「楽しく参加できた。次回も参加したい。」といった感想のほか、「活動仲間の集め方」や「活動の担い手募集の方法」といった具体的な現状の課題も挙げられました。

主催者は「多くの若い方にも御参加いただき、大変嬉しい。実践塾を通し、現在の活動の課題や地域のために自分にできることが見つかった方も多いのではないか。今後も市民活動の輪を広げたい。」とのことであり、今後の市民活動の発展にきっかけを与えるものとなりました。

とめ市民活動プラザでは、この「活きがい実践塾」のほかに、登米市内で活躍中の団体や、市民活動イベントなどをホームページで紹介しています。詳しくは下記URLをご参照願います。

■お問い合わせ先

宮城県登米市迫町佐沼字大網 390-15
とめ市民活動プラザ

URL : <http://www.tome-shiminplaza.jp/>

電話 : 0220-44-4167

イベント情報など

◆◆◆ 宮城県気仙沼地方振興事務所 ◆◆◆

第65回気仙沼みなとまつりが開催されます

復興支援への感謝を込めて「気仙沼みなとまつり」が開催されます。

初日は参加団体が工夫を凝らした「はまらいんや踊り」が行われます。二日目は、昼の部で街頭パレード、夜の部で「打ちばやし大競演」や「海上うんづら」が披露され、締めくくりに打ち上げ花火が夏の夜空を彩ります。



■開催日

平成 28 年 8 月 6 日（土）～ 7 日（日）

■時間・場所

【6日（土）】

午後 4 時 30 分～午後 8 時

田中前大通り

【7日（日）】

午前 11 時～午後 2 時

三日町・八日町・南町

午後 5 時 30 分～午後 8 時 30 分

港町臨港道路

■お問い合わせ先

みなとまつり実行委員会事務局

（気仙沼商工会議所）

電話：0226-22-4600

URL：<http://www.kesenuma.or.jp/minatomatsuri/>

◆◆◆ 宮城県気仙沼地方振興事務所 ◆◆◆

気仙沼 T シャツ海岸 2016 が開催されます

三陸ジオパークのジオサイトのひとつ「唐桑半島」の半造エリアで「気仙沼 T シャツ海岸 2016」が開催されます。

イラストや写真などがプリントされた T シャツが、真夏の唐桑の海岸にはためく様子は涼しさが感じられます。

思い思いに創作された T シャツを鑑賞しながら、唐桑半島を散策してみたいはいかがでしょうか。



■開催日

平成 28 年 8 月 11 日（木・祝）～14 日（日）

■場所

巨釜半造

（気仙沼市唐桑町小長根 264-2）

■お問い合わせ先

気仙沼 T シャツ海岸実行委員会

電話：090-4556-8739

URL：<http://www.tshirtkaigan.net/>

◇◆◆◇ 岩手県県南広域振興局 ◇◆◆◇
全国地ビールフェスティバル in 一関

一関市が誇る、国内最大級の地ビールフェスである「全国地ビールフェスティバル in 一関」は今回が19回目。

全国各地の地ビールを求め、全国から地ビールファンが集います。

地元食材を使用した美味しいお料理をつまみに、いろいろなビールを飲み比べてください。

■開催日

平成28年8月19日（金）～21日（日）

■時間

19日（金） 午後4時～午後8時
20日（土） 午前11時～午後8時
21日（日） 午前11時～午後6時

■場所

一関市 一関文化センター前広場

■料金

地ビールのみチケット制
綴券2,000円（前売り・当日券あり）
※当日はバラ券の販売もあります。

■お問い合わせ先

全国地ビールフェスティバル実行委員会（一関市役所商業観光課内）
電話：0191-21-8413

◇◆◆◇ 岩手県県南広域振興局 ◇◆◆◇
「平泉歌舞伎」市川海老蔵特別公演

平泉世界遺産登録5周年を記念して、市川海老蔵による歌舞伎の公演が行われます。

また、当日の午前中には同会場にて伝統芸能団体フェスティバルが予定され、県内の郷土芸能団体が出演します。

■開催日

平成28年9月22日（木・祝）

■時間

開場：午後6時、開演：午後6時30分

■場所

観自在王院跡（平泉町）

■出演

市川海老蔵

■演目

一、延年之舞（素踊り）
二、太刀盗人
三、連獅子

■料金

S席：10,000円、A席：8,000円

■公演についてのお問い合わせ先

- SAP（サップ）
電話：03-5226-8537
- 世界遺産連携推進実行委員会
電話：0191-46-5572
（平泉町観光商工課）

◆◆◆◆ 岩手県沿岸広域振興局経営企画部
大船渡地域振興センター ◆◆◆◆

「ツール・ド・三陸～サイクリングチャレンジ 2016～
in いくぜんたかた・おおふなと」が開催されます

陸前高田市で2012年から行われているサイクリングイベント「ツール・ド・三陸」の第5回大会が行われます。

この大会は、タイムを競うレースではなく、一般市民参加型のサイクリングイベントです。

参加者は、陸前高田市と大船渡市の景色や復興する姿を見ながら、サイクリングを楽しむことができます。



■開催日

平成 28 年 9 月 24 日（土）～25 日（日）

■場所

岩手県陸前高田市内及び大船渡市内
スタート・ゴールは、陸前高田市栃ヶ沢公園（陸前高田市コミュニティホール隣接）。

■コースの種類と参加費用

- ・剛脚もののけコース（約 64.5km）：9,000 円
- ・健脚 Mountain コース（約 52km）：9,000 円
- ・健脚 A・B コース（約 50km）：8,300 円
- ・ファミリーコース（約 25km）：4,000 円

■申込期限

9 月 15 日（木）まで

■申込み・お問い合わせ先

ツール・ド・三陸 2016 大会運営事務局
公式サイト：<http://www.tour-de-sanriku.com/>

◆◆◆◆ 北部地方振興事務所
栗原地域事務所 ◆◆◆◆

第9回くりはら万葉祭

栗原市一迫にある、古民家を改装した現代美術館「風の沢ミュージアム」の野外広場で「第9回くりはら万葉祭」を開催します。

この祭りは、平成 20 年の岩手・宮城内陸地震からの復興に向けて立ち上がろうと始まり、今年で9回目を迎えます。

土と火をテーマに、八ッ鹿踊りや神楽をはじめとした東北各地の伝統芸能の公演や、土器の野焼きなどを行います。

美しい里山で焚かれる炎の下、東北人の伝統文化や力強さを体感しにぜひお越しください。



■日時

9 月 18 日（日） 午後 2 時～午後 8 時

■場所

風の沢ミュージアム野外広場
（栗原市一迫片子沢外の沢 11）

■お問い合わせ先

タラチネの会（風の沢ミュージアム内）
電話：0228-52-2811

◆◆◆◆ 宮城県東部地方振興事務所
登米地域事務所 ◆◆◆◆
第15回登米市長沼はすまつり開催中!



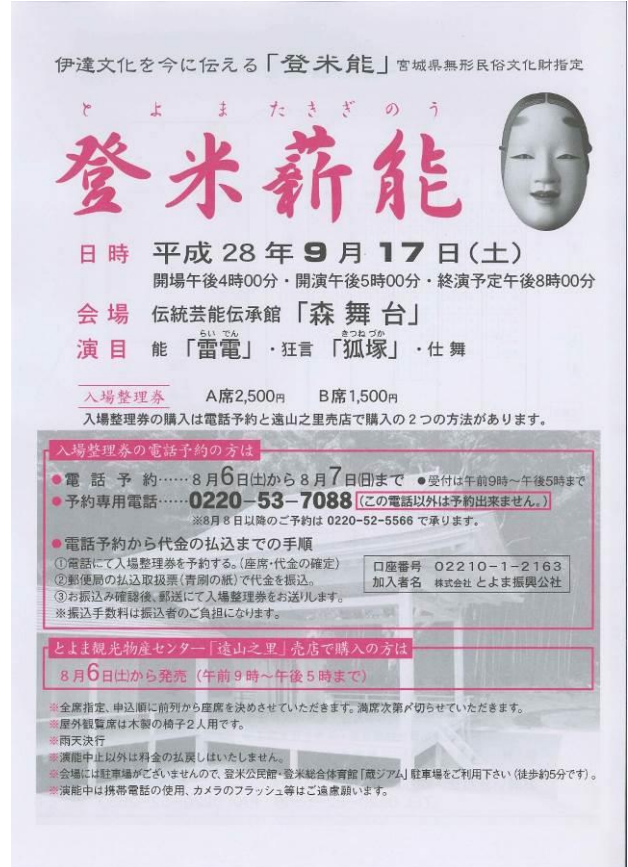
8月中、登米市にある長沼にて開催される「長沼はすまつり」。期間中毎日運行される遊覧船、船頭さんの面白い話、間近で見るとの花など、楽しみがたくさんありますので、ぜひ長沼へお越し下さい。なお、はすの花は午前中が見頃です。

詳しくは下記へお問い合わせ願います。

■お問い合わせ先

(一社) 登米市観光物産協会
電話：0220-52-4648
URL：http://www.tome-city.com/

◆◆◆◆ 宮城県東部地方振興事務所
登米地域事務所 ◆◆◆◆
登米薪能が奉納されます!



登米秋まつり(9月17日(土)~18日(日))
1日目、東北でも有数の登米薪能が奉納されます。さらに、2日目の本祭りでは山車やみこしを觀賞することもできますので、9月の3連休はぜひ登米へお越し下さい。

薪能のお申し込みは8月6日(土)から。
詳しくは上記チラシをご覧くださいか、下記へお問い合わせ願います。

■お問い合わせ先

とよま振興公社
電話：0220-52-5566
URL：http://toyoma.co.jp/

※8月6日(土)~7日(日)は予約専用電話がありますのでご利用ください。
0220-53-7088